

(評価)	A 目標値の100%以上の達成率
平成25年度実績	B 目標値の80%以上100%未満の達成率
の達成状況	C 目標値の60%以上80%未満の達成率
※平成25年度に目標	D 目標値の30%以上60%未満の達成率
設定のない項目につ	E 目標値の30%未満の達成率
いては、26年度目標	- 達成率による自己評価ができない
に対する評価	

項 目			23年度（実績）		24年度（実績）		25年度（目標）		25年度（実績）		評価	成果状況等		26年度（目標）			
第2章 障害のある人もない人も共に生きる地域社会の実現に向けて																	
千葉県自立支援協議会の部会数			4 部会		5 部会		5 部会		5 部会		A	計画どおり進捗している。		5 部会			
日常生活自立支援事業利用件数			560 件		626 件				728 件		A	計画どおり進捗している。 高齢化の進展に伴い、着実に需要が増加して おり、今後も体制整備を進めていく。		800 件			
県が共催・後援する障害者施策等に係るタウンミーティング・シンポジウム等の回数			7 回		13 回				6 回		E	千葉県で開催される当事者団体等による全 国大会等の催しが24年度はあったが、今 年度は担当県ではなくなったため後援数が 減ったことが原因と考えられる。 当事者団体等が開催するものには、積極 的に関わっていきたい。		50 回			
第4章 障害のある人のための施策の展開																	
1. 健康と生活支援																	
グループホーム・ケアホーム・生活ホーム・ふれあいホームの定員			2,680 人		3,066 人				3,259 人		A	計画どおり進捗している。		3,350 人			
上記のうち精神障害のある人が利用できるグループホーム等の定員			1,344 人		1,700 人				1,801 人		A	計画どおり進捗している。		1,700 人			
地域活動センター所在市町村数			36 市町村		35 市町村				35 市町村		E	市町村が地括センターから障害福祉サービ ス事業への移行を促していることから計画 どおり進捗していない。 県単加算の活用により実施市町村を拡大し ていきたい		54 市町村			
ホームヘルパーの養成			養成人数		68 人		65 人		100 人			C	実習の受入施設が限られていることから目 標人数に達していない。今後も引き続き各 市に実習受入の協力をお願いしていきた い。		100 人		
			研修回数		2 回		2 回		2 回		2 回		A	計画どおり進捗している。		2 回	
同行援護従事者の養成			養成人数		89 人		575 人		500 人			967 人	A	計画どおり進捗している。		500 人	
			研修回数		3 回		30 回		20 回		44 回		A	計画どおり進捗している。		20 回	
行動援護従事者の養成			養成人数		30 人		31 人		30 人			19 人	C	今年度は応募者が少なかったため計画通り に進捗していない		30 人	
			研修回数		1 回		1 回		1 回		1 回		A	計画どおり進捗している。		1 回	
施設入所者数			4,863 人		—				調査中		—			4,700 人			
サービス管理責任者の養成			養成人数		699 人		621 人		515 人			664 人	A	計画どおり進捗している。		515 人	
			研修回数		1 回		1 回		1 回		1 回		A	計画どおり進捗している。		1 回	
3. 余暇																	
障害者スポーツ指導員の養成者数			197 人		282 人				339 人		A	計画どおり進捗している。		200 人			

(評価) 平成25年度実績 の達成状況 ※平成25年度に目標 設定のない項目につ いては、26年度目標 に対する評価	A 目標値の100%以上の達成率 B 目標値の80%以上100%未満の達成率 C 目標値の60%以上80%未満の達成率 D 目標値の30%以上60%未満の達成率 E 目標値の30%未満の達成率 － 達成率による自己評価ができない	2/2
--	---	-----

項 目		23年度（実績）		24年度（実績）		25年度（目標）		25年度（実績）		評価	成果状況等	26年度（目標）	
4．生活環境													
ガイドヘルパーの養成	養成人数	520 人	328 人	440 人	296 人	C	概ね計画どおり進捗している。 平成23年10月より同行援護のサービスが開始されたことにより、類似サービスであるガイドヘルパーの養成人数が一時的に減っていると思われる。引き続き広報活動に努めたい。					440 人	
	研修回数	29 回	23 回	22 回	20 回	B	概ね計画どおり進捗している。					22 回	
同行援護従事者の養成（再掲）	養成人数	89 人	575 人	500 人	967 人	A	計画どおり進捗している。					500 人	
	研修回数	3 回	30 回	20 回	44 回	A	計画どおり進捗している。					20 回	
盲導犬の育成頭数		41 頭	43 頭			44 頭	E	県給付事業の周知不足により希望者が少なかったことに加え、希望者と盲導犬のマッチングがうまくいかなかったことが重なり左記の結果となった。 今後の周知、マッチングに努めたい。					51 頭
多機能トイレが整備されている県立公園	公園数	10 箇所	10 箇所	増加に努めます		10 箇所	-	新規及び改修時期に併せて整備することとしており、平成25年度については該当整備が無かった。（公園数は整備済み公園数）					増加に努めます
	整備率	67 %	67 %	増加に努めます		67 %	-	（15の県立公園に対して10公園で整備されている。） C 目標値の60%以上80%未満の達成率					増加に努めます
障害者駐車場が整備されている県立公園	公園数	11 箇所	11 箇所	増加に努めます		11 箇所	-	新規及び改修時期に併せて整備することとしており、平成25年度については該当整備が無かった。（公園数は整備済み公園数）					増加に努めます
	整備率	73 %	73 %	増加に努めます		73 %	-	（15の県立公園に対して11公園で整備されている。） C 目標値の60%以上80%未満の達成率					増加に努めます
県営住宅のうちバリアフリー化された住宅数		4,054 戸	4,080 戸			4,220 戸	D	バリアフリー化は、平成3年度以降の新築・建替にかかるものから実施、また、既存住居内の改善は、平成13年度から行っている。バリアフリーの主な内容は、住戸内の床の段差解消、浴室・便所の手すりの設置や共用部分の階段等の手すりの設置などで、長寿寿命化計画の中では計画期間の10年間で、約3,000戸のバリアフリー化を目標としている。しかし、予算や執行状況等に応じて、5年ごとに計画の見直しを行うことから、今後、目標設定の見直しを検討する。					4,737 戸
エレベーターが整備されている県立高等学校（再掲）	学校数	6 校	9 校	増加に努めます		11 校	A	計画どおり進捗している。					増加に努めます
	整備率	4.8 %	7.2 %	増加に努めます		8.8 %	A	計画どおり進捗している。					増加に努めます
多機能トイレが整備されている県立高等学校（再掲）	学校数	80 校	83 校	増加に努めます		84 校	A	計画どおり進捗している。					増加に努めます
	整備率	64 %	66.4 %	増加に努めます		67.2 %	A	計画どおり進捗している。					増加に努めます
基本構想作成市町村数		14 市町村	14 市町村			14 市町村	A	計画どおり進捗している。					14 市町村
主要駅エレベーター・エスカレーターの整備率		86.2 %	87.6 %			88.9 市町村	A	平成25年度は、2市が実施した2駅5基のエレベーター整備に要する費用に対し補助を行った結果、新たに1駅で段差解消がなされた。					平成32年度末までに100%を目指します
乗り合いバス車両のノンステップバスの導入率		33.7 %	36.6 %			H26.10に公表予定 市町村	-	平成25年度は6業者、合計40台のノンステップバスを導入する事業に対して補助を実施する見込みとなっている。					平成32年度末までに70%を目指します
5．災害時における障害のある人への支援体制の整備について													
災害時の要援護者避難支援プランの個別計画策定着手市町村数		37 市町村	40 市町村			44 市町村	D	平成26年度までに全市町村が着手するよう、増加に努める。					54 市町村

(評価) 平成25年度実績 の達成状況 ※平成25年度に目標 設定のない項目につ いては、26年度目標 に対する評価	A 目標値の100%以上の達成率 B 目標値の80%以上100%未満の達成率 C 目標値の60%以上80%未満の達成率 D 目標値の30%以上60%未満の達成率 E 目標値の30%未満の達成率 － 達成率による自己評価ができない	4/4
--	---	-----

項 目		23年度（実績）		24年度（実績）		25年度（目標）		25年度（実績）		評価	成果状況等	26年度（目標）	
6. 情報コミュニケーション													
手話通訳者設置市町村数			26 市町村	26 市町村			調査中 市町村					24 市町村	
手話通訳者の養成	養成人数 （累計）	197 人	209 人	310 人	人	調査中 人						340 人	
	研修回数	2 回	2 回	2 回	回	2 回		A	計画どおり進捗している。			2 回	
要約筆記奉仕員の養成	養成人数 （累計）	106 人	119 人	270 人	人	調査中 人						330 人	
	研修回数	3 回	3 回	3 回	回	3 回		A	計画どおり進捗している。			3 回	
点訳・朗読奉仕員の養成	養成人数 （累計）	725 人	772 人	812 人	人	810 人		B	概ね目標どおり達成できた			851 人	
	研修回数	48 回	48 回	48 回	回	40 回		B	概ね目標どおり達成できた			48 回	
盲ろう者通訳・介助員の養成	養成人数 （累計）	134 人	152 人	180 人	人	165 人		B	盲ろう者通訳・介助員養成研修は、定員20名の募集をし、研修終了後、登録いただいているところであり、ほぼ目標は達成できていると考えている。			200 人	
	研修回数	1 回	1 回	1 回	回	1 回		A	計画どおり進捗している。			1 回	
第6章 地域生活を実現するための施策と目標													
福祉施設からの地域生活移行者数		132 人	152 人			調査中 人						18～26年度までの 累計 1,500人	
第8章 計画を力強く推進していくために													
障害者計画推進のためのタウンミーティングの開催		0 回	0 回			0 回		E	第五次計画策定に向け、平成26年度での 目標達成を目指す。			6回以上	